



ありがとうございました

株式会社求人ジャーナル様から市に寄附をいただきました。この度、本市の計画事業に共感をいただき、企業版ふるさと納税の仕組みを活用した寄附をいただけることとなりました。(シティプロモーション課)

八千代市訪問看護師会と災害時の救護活動等に関する協定を締結

3月17日、市と市訪問看護師会は「災害時の救護活動等に関する協定」を締結しました。締結内容は、市が開設する救護所における傷病者への看護、診療の補助その他の医療救護活動や、避難所等における避難者への健康指導、服薬管理指導その他の保健衛生活動となっており、市医師会、市歯科医師会、市薬剤師会及び県柔道整復師会との既存の協力関係を補い、災害時の本市医療体制を強化するものです。



市訪問看護師会の藤山ミツ子会長(左)と深井良司副市長

空き家に関する協定を締結

3月6日、株式会社クラッソーネと「空き家除却促進に係る連携協定」を締結しました。空家が放置され、管理不全な状態となることを防止し、住民の安全確保及び土地の有効活用等を目的としたもので、空家所有者に対して同社の情報やサービスを広報し利用を促すことで市民の空家対応を連携して支援してい

くものです。また、同日、NPO 法人空家・空地管理センターと「空家等対策の相談事業等に関する協定」を締結しました。空家等の適正管理及び有効活用を促進することを目的としたもので、空家の所有者に対し、空家の適切な管理サービスを広報し、市民の放置空家の解消及び未然防止等を支援していくものです。

まちづくり共同研究

「令和7年度研究成果発表会」を開催

市では日本大学生産工学部建築工学科北野研究室の協力のもと、令和6年度から京成大和田駅周辺のまちづくりについて共同研究を行っており、官(市)学(同大学)民(地元住民)が協働してワークショップを実施するなど対話や連携を深めながら、持続的なまちづくりに向けて取り組んでいます。

3月17日には、同研究室の学生の皆さんによる市職員に向けた研究成果発表会が市役所で開催され、これまでの歩み、ワークショップなどにおける意見の分析や傾向、京成大和田駅前広場の活用を話し合う中で、まちの愛着や課題解決への意識の拡がりなどが発表さ

れました。また、勝田台地区のテラスハウスや他の居住環境の居住者における、それぞれのまちの愛着度や空き家への意識等の研究、市販のサンドボックス系ゲームを用いた小学生を対象とする実際のまちを模倣してのワークショップの実施計画などを発表しました。

当日は50人近くの市職員が参加し、施策形成などに生かすため、熱心に耳を傾けていま



同研究室の北野幸樹教授(奥左)と学生による発表

はじめてのバスケ教室を開催

3月28日、千葉ジュッツアカデミースタッフを講師に招き、八千代総合運動公園バスケットボール広場で「はじめてのバスケットボール教室」が開催されました。年中～小学1年生の親子向け教室ではバスケの楽しさを体験し、小学1年生～3年生の初心者向け教室ではチームプレイでのゴールの達成感を分かち合い、小学4年生～6年生のレベルアップ向け教室では実践的なメニューに真剣な眼差しでレッスンを受ける姿が見られました。講師からは、子どもの成長につながるアドバイスも保護者に提供され、晴天の下、参加者全員が大満足の教室となりました。



親子向け教室。参加した5歳の子どもは「楽しかった」と笑顔で話してくれました



初心者向け教室。チームでのシュート対決では仲間を応援し、ゴールを一緒に喜ぶ姿が見られました



レベルアップ向け教室。3X3では、レッスンを生かした迫力あるプレーが随所に見られました

リサイクル・ガイド

消費生活センター☎483-1151(代表) ●受け付けは、午前9時～正午、午後1時～5時(土曜・日曜日、祝日は休所)。市内在住の人が対象です。企業・営利団体は利用できません。【ゆずります・無料】▶入れ歯洗浄剤/108錠×2箱 ▶ハンディブレンダー ▶書道用半紙・色紙・筆 ▶琴(13弦)/調律器付 上記のほかに、市役所1階ロビー掲示板・市ホームページでもリサイクル品情報を紹介しています。

市民伝言板

- やちよ歴史浪漫紀行 歴史講座 八千代市の歴史を3回に分けて楽しく学びます。講師は小林弘治氏。筆記用具持参。5月9日(土)、6月13日(土)、7月11日(土)いずれも午後1時30分～3時30分。市民会館。参加費500円。問い合わせは、八千代市観光協会・高田☎080-7270-3200へ。(公益事業補助金制度対象事業です) ●カント・アパッショナート 歌の祭典!オペラアリア、歌曲、カンツォーネなど。4月29日(祝)午後1時30分～3時30分。勝田台文化センター。問い合わせは、カント・アパッショナート・植田☎090-4942-1259へ。

ミニ・ガイド

- 精神障害者家族 対話と交流の会 精神障害者の患者を身内に持つ家族を対象に「令和8年度 精神障害者の福祉計画について」をテーマに開催します。4月23日(木)午後1時30分～3時45分。プラッツ習志野北館。申し込みは、習志野八千代心の健康を守る会・渡邊☎453-6760へ。 ■ちばサポステサテライト相談 in 八千代市 就労に

悩みを抱える15歳～49歳の現在無業の人とその保護者など関わりのある人を対象に、定期的に八千代市役所での出張相談会を開催しています。専門の相談員が、就労へ向けた全般的な相談をお受けします。各回先着5組(1組50分間)。5月7日(木)・20日(水)、以降毎月2日間実施、いずれも午前10時～午後4時。市役所1階第1相談室。申し込みは、開催日の前日までに、ちば地域若者サポートステーション☎043-351-5531へ。

短歌

鶴岡 美代子選

野良猫のためバケツに水を汲みて戻る夫にほのかな夜雨の匂い (八千代台東) 藤井 京子

敷き詰めた布団を海に平泳ぎ障子震はす孫たちの声 (大和田新田) 末澤 章子

バリバリと怒るわするへり六機不安よぎるは時世のせい (勝田台) 二神 節子

寒空の廃車置場に夏がいたなせに今頃咲きしひまわり (大和田新田) 多田 一美

スマホへと届く「離陸」の通知あり東京パラマラインにひとりゆられる (八千代台西) 伊藤 智子

うた詠むをたのしみてみし友逝けり十年日記四年残して (八千代台西) 藤野 宏子

マスクして補聴器かけてメガネする耳もと混線線心配 (八千代台北) 野原 隆志

新川の「朝ランドータ」と渾名つく朝のあいさつさわやかにして (大和田新田) 小針 光

選評 一首目、野良猫に愛情をかけている家族なのだろう。結句の「夜雨の匂い」の表現に、美しい日本語を改めて思い、この語でその夜の光景があたりに広がる様に思えた。

二首目、子どもたちの遊ぶ様子が活写されて、彼らの懐いである声が聞こえてくるようだ。三首目、窓を震わせる音の不気味さに、他国の戦争や有事を連想したのであるか、素直な吐露だ。

川柳

八千代川柳連盟選

やめられぬ酒をやめると告げられる 勝田台 山縣こね

トランプの言葉に揺れる世界地図 八千代台南 林 博之

アイドルの昭和歌謡と切れぬ縁 上高野 廣田 高児

冬枯れの空き家の庭に梅が咲く 勝田台 福島 つぐ

ロケットから純な日本語教えられ 勝田台 伊藤 良江

日本語を覚え介護の優しい手 勝田台 黒木 麗

好奇心意欲が老いを若くする 緑が丘 川崎 讓

断捨離の行きつく極意買わぬこと 緑が丘 川崎 讓

俳句

村上 喜代子選

手も足もいや心まで悴んで 米本団地 拝詞 妙子

しずり雪路地は夕餉の匂ひかな 上高野 吉田 一朗

冬芽抱き時待つ樹々の力知る 八千代台西 加田 和子

スーパりの前で待つ犬日向ぼこ 緑が丘 金武 順子

日脚伸ぶ帰宅チャイムの歌流る 勝田台南 大野 咲子

淡雪にこの一身を裸がなん 勝田台 藤枝 昌文

初春や草木も人も清々し 勝田台 草野 純子

元旦や酒にゆらりと金の粉 村上 岩井 光子